

## 子ども教育学部

Faculty of Childhood Education

職位 准教授

瀧口 美絵 (たきぐち みえ)



### 講義紹介

#### 初等国語科指導法

「初等国語（1年）」で学んだ理論をもとに、指導案を作成したり、実際に小学校へ授業観察に出向いたり、模擬授業をしたりしています。授業を自分で組み立てて、実際にやってみる作業は、学生も楽しいようで、生き生きと活動しています

担当科目：初等国語、初等国語科教育法、幼児と言葉、他

### 大学の魅力

この大学の学生は、よく研究室に訪ねてきてくれます。距離が近いのか、若い立場の考え方をたくさん学ばせてもらえます。

## 受験生へのメッセージ

国語を学習することと、国語教育を学習することとは違います。国語が苦手な人でも、ぜひ、国語を教育するという観点から国語を学び、より豊かな国語教育を実践してほしいです。

# 瀧口 美絵

たきぐち みえ

## 瀧口 美絵 Mie Takiguchi

子ども教育学部 子ども教育学科 准教授

### 学歴・学位

安田女子大学文学部日本文学科 卒業 文学学士

安田女子大学大学院文学研究科 日本語学日本文学専攻 博士課程前期 修了 修士（文学）

広島大学大学院教育学研究科 博士課程後期 文化教育開発専攻国語文化教育学分野 修了博士（教育学）

### 主要職歴

平成 17 年 4 月 広島市立伴中学校 非常勤講師 1・2 年生「国語科」担当

平成 19 年 4 月 広島大学大学院教育学研究科 事務補佐員

平成 19 年 4 月 広島大学教育学部国語教育学会 事務・会計担当

平成 21 年 9 月 広島経済大学経済学部 非常勤講師 「日本語文章表現法」担当

平成 23 年 4 月 広島大学教育学部 非常勤講師「初等国語」担当

平成 24 年 4 月 広島文化学園大学学芸学部 非常勤講師「国語科指導法Ⅰ・Ⅱ」担当

平成 24 年 9 月 福山平成大学健康福祉学部 非常勤講師「メディア言語論」担当

### 専門分野

国語教育学、メディア教育、歴史研究、国語教育、国語教育思想、文学教育

### 主な担当科目

初等国語、初等国語科教育法、保育内容（言葉）、メディアと人間文化等

### 研究テーマ

本研究室では、国語教育、国語科教育法について研究します。また、保幼の内容としての絵本やことばに関する研究もおこないます。国語科教育分野では、国語科で学習される内容について具体的な授業法や授業内容について検討しますが、国語教育分野では、ことばの概念をとらえる母語の思想研究や、国語教育全体の歴史研究など、子どもの人格形成にかかわる幅広い国語概念を検討します。また、メディア教育についての実践研究もおこなっています。

## ひとこと

---

国語を学習することと、国語教育を学習することとは違います。国語が苦手な人でも、ぜひ国語を教育するという観点から国語を学び、より豊かな国語教育を実践してほしいです。

## その他（所属学会・団体）

---

安田女子大学日本文学会、広島大学国語教育会、中国四国教育学会、全国大学国語教育学会、日本教科教育学会、日本読書学会

## 研究活動

---

### 著書

- 1) ことばの授業づくりハンドブック メディア・リテラシーの教育 ―理論と実践の歩み― (共) [奥泉 香 [浜本純逸監修]] 溪水社 2015年5月) 2章3節 広告・CMを扱った授業実践広告制作者という立場からの広告学習 pp.113-134
- 2) 国語科重要用語事典 (共) [高木まさき、寺井正憲、中村敦夫、山元隆春 (編著) 明治図書 2015年7月] 221 情報リテラシー
- 3) 教師教育講座 第12巻 中等国語教育 (共) [山元隆春 (編著) 協同出版 2015年10月] 6章2節 国語科メディア教育の歴史 pp.324-341
- 4) 新・教職課程演習 第10巻 初等国語科教育 (共) [山元隆春 (編著) 協同出版 2021年3月] 第3章7節1 情報の指導法、第6章7節 情報の困難性

---

### 学術論文

- 1) 国語科におけるメディア・リテラシー教育の研究 [修士論文] 平成17年1月
- 2) 国語科におけるメディア・リテラシー教育の課題―戦後視聴覚教育史の検討を手がかりとして― (単) 広島大学国語教育会『国語教育研究』第49号pp.97-106 2008年3月
- 3) 現代におけるメディア教育の展開と課題―『中学校学習指導要領(1998)』改訂に至る動向を中心に (単) 広島大学大学院教育学研究科『広島大学大学院教育学研究科紀要 第二部 文化教育開発関連領域』第57集pp.143-149 2009年3月
- 4) 国語教育における視覚メディアの教育に関する考察―1920年代から1930年代にかけての「形象化」論を中心に (単) 日本教科教育学会『日本教科教育学会誌』32-2 pp.1-10 2009年 (査読付)
- 5) 昭和戦前期における〈メディア教育〉の研究：教材「油蟬の一生」の実践を中心に (単) 広島大学国語教育会『国語教育研究』第50集 pp.20-30 2009年

- 6) 昭和戦前期における国語科と映画教育の問題：1930年代の映画教育史の議論に注目して（単）全国大学国語教育学会『国語科教育』第66集 pp.19-26 2009年（査読付）
- 7) 〈国語科メディア教育〉思潮史の研究：国語科における実践課題の検討（単）広島大学大学院教育学研究科『広島大学大学院教育学研究科紀要 第二部 文化教育開発関連領域』第58集 pp.123-129 2009年
- 8) 国語教育におけるメディア教育の展開—昭和戦前期の音声を対象とする教育の検討を中心に（単）広島大学国語教育会『国語教育研究』第51集 pp.11-21 2010年
- 9) 国語科におけるメディア教育の典型性：国語科メディア教育観において「憚られ」ているものの克服（単）広島大学大学院教育学研究科『広島大学大学院教育学研究科紀要 第二部 文化教育開発関連領域』第59集 pp.12-24 2010年
- 10) 国語科教育におけるメディア教育思潮史の検討—1947年度版『学習指導要領国語科編(試案)』に注目して（単）中国四国教育学会『教育研究ジャーナル』第7号 pp. 41-49 2010年(査読付)
- 11) メディア教育史研究—国語科メディア教育の構築に向けて広島大学大学院 教育研究科【博士論文】
- 12) 国語科教育におけるメディア教育論争の史的検討—「西本・山下論争」の議論に注目して—（単）全国大学国語教育学会『国語科教育』第70集 pp.44-51 2011年（査読付）
- 13) ケータイと「出会い」（単）広島教育研究所『ヒロシマの子育て・教育』236号 pp.6-9 2013年
- 14) 国語教育史における児童文化論の検討—滑川道夫のメディア論に注目して—（単）『広島都市学園大学紀要 健康科学と人間形成』第2号 pp.19-28 2013年
- 15) 国語教育思想史の検討—メディアという視点から（単）『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』3巻第1号 pp.43-52 2013年
- 16) 情報活用能力を育成する授業を充実させるポイント 新たな「言葉」を創造する国語学習（単）明治図書『教育科学国語教育』2018年1月号 pp.66-69
- 17) 小学校における古典文学教材の読みの現代的価値：教材「浦島太郎」に注目して（単）『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』第6巻1号 2019年 pp.55-67

#### その他（学会発表等）

〔学会発表〕

- 1) メディア・リテラシー教育に関する一考察：テレビ視聴を中心とした授業実践(中3)の分析を通して．第110回全国大学国語教育学会，岐阜大学，2005年10月29日
- 2) メディア・リテラシー育成の課題—中学生のメディア意識に関する一考察．第57回中国四国教育学会，安田女子大学，2005年11月
- 3) メディア・リテラシー教育実践の課題：「視聴覚教室」の現地調査から見えてくるもの．第111回全国大学国語教育学会，宮崎大学，2006年9月30日
- 4) テレビ視聴における意味形成過程の分析-国語科メディア・リテラシー教育の基礎として-第58回中国四国教育学会，岡山大学，2006年11月
- 5) 国語科におけるメディア・リテラシー教育の役割—目的意識的な視点を中心に—第112回全国大学

国語教育学会, 宇都宮大学, 2007年5月26日

- 6) 国語科におけるメディア・リテラシー教育の課題—戦後視聴覚教育史の検討を手がかりとして—第48回広島大学教育学部国語教育学会, 広島大学, 2007年8月21日
- 7) 視聴覚教育の史的研究—「低迷期」の検討を中心に—。第113回全国大学国語教育学会, 茨城大学, 2008年5月28日
- 8) 『小学国語読本』の内容に関するメディア教育の実際。第49回広島大学教育学部国語教育学会, 広島大学, 2008年8月21日
- 9) 昭和戦前期におけるメディア教育の位置—「国語」と区別された「芸術」の提唱—。第115回全国大学国語教育学会, 福岡教育大学, 2008年11月22日
- 10) 昭和戦前期の国語教育における〈視聴覚理解〉の展開—国定教科書の指導を中心に—。第60回中国四国教育学会, 愛媛大学, 2008年11月
- 11) 昭和戦前期におけるメディア教育の検討—教育制度の変化による国語科への影響—。第116回全国大学国語教育学会, 秋田大学, 2009年5月30日
- 12) 国語教育におけるメディア教育の展開—昭和戦前期の〈聴覚的理解〉の検討を中心に—。第50回広島大学教育学部国語教育学会, 広島大学, 2009年8月21日
- 13) 国語科におけるメディア教育の史的検討 : 1940年代におけるメディア教育観の変容に注目して。第117回全国大学国語教育学会, 愛媛大学, 2009年10月17日
- 14) 昭和戦前期の国語科におけるメディア教育の位置づけ—「綴り方」の学習に注目して—。第61回中国四国教育学会, 島根大学 2009年11月
- 15) 国語教育史におけるメディア教育の検討—輿水実の所論に注目して—。第118回全国大学国語教育学会, 東京学芸大学, 2010年5月29日
- 16) 国語科教育におけるメディア教育論争の史的検討。第119回全国大学国語教育学会, 鳴門教育大学, 2010年10月30日
- 17) 国語教育における「読み」観の展開—メディア教育史の視点から—。第120回全国大学国語教育学会, 京都教育大学, 2011年5月28日
- 18) 国語教育史におけるメディア教育の検討—滑川道夫の所論に注目して—。第121回全国大学国語教育学会, 高知大学, 2011年10月29日
- 19) 国語教育思想史の検討—メディアという視点から—。第122回全国大学国語教育学会, 筑波大学, 2012年5月26日
- 20) 国語教育における「広告」の位置づけ—メディア・リテラシーの視点から—。第126回全国大学国語教育学会, 名古屋大学, 2012年5月17日
- 21) 『視聴覚教育』誌にみる国語科メディア教育の展開。第127回全国大学国語教育学会, 筑波大会, 2012年11月8日
- 22) 『視聴覚教育』誌にみる国語科メディア教育の展開—現代にみられる傾向と課題—。第139回全国大学国語教育学会, (山口大会) 2020年10月31日

〔その他〕

- 1) 『和語陰陽録』(一) —「立命之学」— (共)

- 2) 『和語陰陽録』(二) — 「謙虚利中」 — (共)
  - 3) 『和語陰陽録』(三) — 「積善」 — (共)
  - 4) 『和語陰陽録』(四) — 「改過」 — (共)
-